

## 目標達成計画

作成日：令和3年1月25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	地域の方と火災の避難訓練を実施しているが、自然災害時についての訓練は実施されていない。	地域住民の方との訓練を通じて意見交換をし、緊急時に対応ができるようになる。地域住民の方に利用者様や施設内の間取りを知って頂く。	運営推進会議と同時に災害時(火災、水害、地震等)の訓練を実施する。また地域住民の方と利用者様の交流の機会をつくる。利用者様の身体状況や暮らしぶりを定期的に報告していく。	12ヶ月
2	45	重度の方の入浴について、浴室の環境整備が充分ではない。対応が困難な時がある。	入浴が、利用者様、職員にも安心、安全に心地よく楽しめるものになる。	浴室の環境整備について話し合う。ソフトとハード面の対応を検討する。重度の方の入浴方法について、話し合いケアの統一を図る。	12ヶ月
3	2	コロナ禍で外出の機会がなく、地域との交流やご家族との交流がなくなっている。	感染状況をみながら、地域へ出かけられるように支援する。	地域の行事があれば参加し交流の支援をする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。